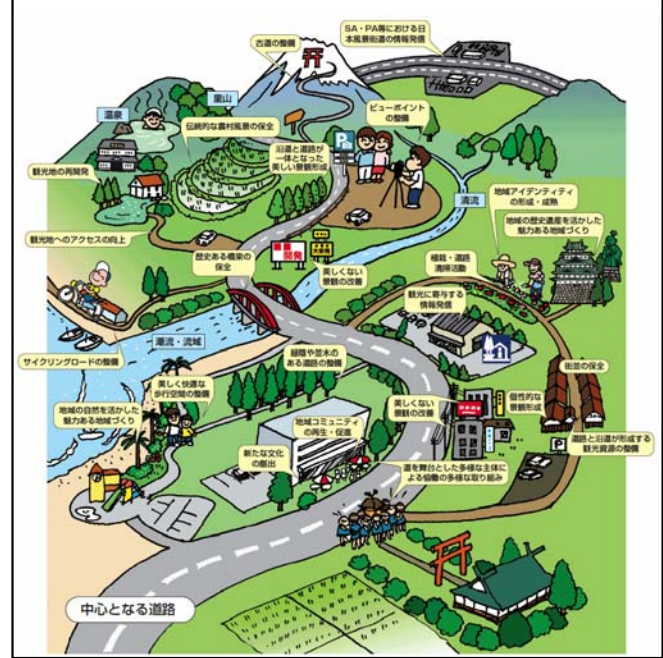


日本風景街道

～静岡国道事務所管内の風景街道の紹介～

日本風景街道は、住民、NPO、企業など地域が主体となって、行政と連携しながら、道を舞台に地域ならではの風景や自然、歴史、文化などの資源を活かした「美しい景観づくり」や「活力ある地域づくり」への取り組みです。国土交通省が全国127ルートを登録し、「よここび」や「感動」など地域の活性化に向けた活動が展開されています。

〈日本風景街道のイメージ〉



〈静岡国道事務所管内の「風景街道」〉

平成26年2月14日(金)、15日(土)に「日本風景街道大学・ふじのくに静岡校」を静岡市内にて開催する予定です。

ぐるり・富士山風景街道

日本一の山・富士山の見える道風景と裾野に広がる巡りの道を中心に、美しい地域と道空間作りの支援を通じて「訪れる人」と「迎える地域」の豊かな交流による地域コミュニティの再生を目指した取り組みです。

○平成25年度 主な活動予定

1. 案内サイン集約化への取り組み
2. 「富士山古道・トレイル研究会」にて、富士山周辺トレイルルートの検討作業
3. プチメンテナンス(ゴミ拾い、草刈り等)



世界遺産登録された富士山の眺望



構成資産のひとつ「白糸の滝」

東海道「駿河2峠6宿」風景街道

静岡市にある東海道の6つの宿場と2つの峠を道における地域ブランドとして、“歩いて楽しむ”旅のスタイルを確立し、街道観光という新しい価値の創出を目指した取り組みです。

○平成25年度 主な活動予定

1. 環境整備事業
 - ・宇津ノ谷峠にて景観維持のための草刈り等
 - ・府中宿つつじ通りにて街道みがき(プチメンテナンス)を実施
2. 情報発信事業
 - ・フォトコンテストの成果を使ったPR活動
 - ・かわら版の発行(宇津ノ谷峠周辺世帯に配布)
 - ・SNSによる情報発信



うつのや「宇津ノ谷峠」の明治時代に掘られたトンネル



「江尻宿」清水港と富士山

日本風景街道 ～静岡国道事務所管内の2ルートが「風景街道中部年間優秀活動賞」を受賞～

この度、風景街道中部地方協議会により、中部の登録ルートの内、他のルートの更なる活動推進に繋げることを目的に、創意工夫を取り入れた景観向上や歴史的資源の復旧、継続的な美化活動等に取り組んだ活動に対し、「風景街道年間優秀活動賞」として選定し、静岡国道事務所管内2ルートが受賞しました。



〈活動の紹介〉

ぐるり・富士山風景街道

◇代表者：ぐるり・富士山風景街道アクションネットワーク

代表活動概要

◇景観に配慮した集約案内サインの設置（H23年度：3箇所設置）
（国・県・市・NPO・地域住民や事業者が協働）

◇集約サイン設置周辺のプチメンテナンス
（修繕、草取り、清掃等）

受賞ポイント

◇集約案内サイン設置が公募型社会実験に採択され、官民連携によるワークショップや集約サインの設置をNPOが担い、費用負担や関係者との調整を行うなど、先進的に景観向上の活動に取り組まれています。
◇景観阻害看板の集約化の実施などが「従来の景観より良くなった」と評価されています。



官民のワークショップで集約案内サイン検討

集約サインのわかりやすさを現地で検証

プチメンテナンス景観塗装(ガードレール)

東海道「駿河2峠6宿風景街道」

◇代表者：静岡二峠六宿街道観光協議会

代表活動概要

東海道における地域ブランドの確立、道を歩いて地域を学ぶ仕組みづくり、街道観光を発信するために

◇官民連携の体制づくり

◇宇津ノ谷峠における富士山の眺望の阻害となる樹林の伐採（地元自治会、市観光部局との連携）

受賞ポイント

◇府中宿整備について、官民が連携できる体制づくりを行い、広報活動等が行われた。

◇関係者の方々と調整し、富士山眺望の阻害となる森林を伐採、地元自治会からも喜ばれている。



府中宿のサイン整備

富士山の眺望阻害の伐採状況